

県主地区敬老会



第13号

発行
県の里まちづくり推進協議会
県主地区自治連合協議会
県主公民館
県主地区社会福祉協議会

本年度の県主地区敬老会は、晴天に恵まれた9月11日に行われました。対象者250名のうち48名の参加をいただきました。岡本宮司による神事が執り行われ、3名のかわいい子ども巫女舞、玉串の奉納の後、敬老者の記念写真の撮影がありました。

開会は岡田信明自治連合協議会長の挨拶で始まりました。最初に井原市より敬老者全員に記念品が贈られました。今年の米寿の敬老祝い金の対象者は7名おられました。ご在宅の最高齢者賞は、2部の渡邊栄一様(96歳)で記念の盾が贈ら

自治会女性部 部長 三嶋博子

れました。ご来賓の祝辞を頂いた後、谷許佐智子校長の音頭によりお神酒で乾杯をしました。演芸は小学一年生によるダンスと朗読劇、幼稚園児による歌と踊り、手渡しのプレゼントに、皆さんとても喜んでおられました。次に花柳流宝扇会で活躍されている花柳喜大宝(木内都)さんと県主小学校2年森本舞香さんに舞踊を披露していただきました。みなさん、お二人の舞踊をうっとりとお見入っておられました。最後に北田雅之社会福祉協議会長の挨拶で敬老会は終了しました。敬老者の皆様には、これ



からもますますお元気で過ごしてくださいませよう心よりお祈り致します。終わりにになりましたが、前日から準備も併せ、地域の皆様、役員の皆様には多大なご協力を頂きましたこと厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。



第41回県主ハウス祭り

文化部長 尾山立志

第41回県主ハウス祭りが申し分のない天候に恵まれて盛大に開催されました。

今年のオープニングは今までと趣向を変え荏原の早雲太鼓で景気よく始まりました。

各種団体の工夫を凝らしたテント村では、お互いが楽しみながら地域の人たちとふれあいを深めていました。

一方、体育館では公民館活動や個人で制作された力作が数多く展示され作品の素晴らしさに感動しました。午後からの芸能大会では、幼稚園児の歌や踊り、6年生の朗読、太極拳サークルによる演武、井原高校生の書道パフォーマンス、子どもたちによる鳥羽踊りや神楽等盛りだくさんの内容に会場にお越しの皆様にも充実楽しんで頂けたものと思えます。

でんちゅうくんやバルーンアートの協力もありハウス祭りをさらに盛り上げて頂きました。

ハウス祭り開催に向け、準備をいただいた皆様、作品を出展していただいた皆様に感謝いたしますと共に、次年度も更にハウス祭りが盛大に開催できますようにご協力をよろしくお願いいたします。



展示作品



県主地区 民生委員改選される

民生・児童委員地区会長
鳥越愛子

12月1日付で、民生・児童委員の改選が行われました。廣田文子さん、岡田廣康さん、池田知子さんが退任、尾山玲子さん、藤井成夫さん、三嶋佐織さんが新任されました。退任されました皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

今後は新体制で地域の皆様のお役に立てるよう努めてまいりますので、お気付きのこと、悩みごと、相談したいことなどがありましたら担当地区にかかわらずお気軽に声をかけていただきますようお願いいたします。引き続き皆様のご協力、ご支援、ご鞭撻をよろしくお願いたします。



主任児童委員
三嶋 佐織
県主全域担当



主任児童委員
蔵本 久美
県主全域担当



民生・児童委員
藤井 成夫
1・2部担当



民生・児童委員
尾山 玲子
4・5・6部担当



民生・児童委員
北田 伸子
3・9・10・11部担当



民生・児童委員
地区会長
鳥越 愛子
7・8部担当

青色防犯 パトロール隊

事務局 蔵本哲治

地域全体で、子どもたちをはじめ住民の方々が安心して暮らせる環境づくりを目的として、市内でも広がりつつある青色防犯パトロール隊が、この県主地区にも「県の里青色防犯パトロールの会」の名称で、9月16日会員21名で結成されました。

実際に青色防犯パトロール隊として活動するには、まず井原市から青色防犯パトロール隊としての委嘱を受け、岡山県公安委員会が実施する講習を受講しなければなりません。受講後、岡山県警察本部長名で自主防犯パトロール活動団体としての証明を受け、活動す

る車に対し、陸運局等で車検証に「自主防犯活動用車両」の記載後、市役所に活動補助金を申請、交付を受け車両装備品を購入した後活動開始になります。

現在は、19名の受講者と19台の車両を自主防犯パトロール活動団体として登録し、陸運局等への申請の準備中です。

このまま、順調に手続きが進めば、平成29年2月頃に活動開始となる見込みです。

「地域の安全は、地域から!!」皆さんも一緒に活動しましょう。会員は随時募集中です。



県主のわだいな



中学生による司会進行で盛り上がりました。

8/13 盛会に行なわれた納涼盆踊り大会



7/10 婦人学級研修旅行 三次方面



7/3 危険箇所看板設置
青少年を育てる会



7/3 活躍を祈り
横断幕作成



7/19 美星地区社協来訪



11/4 幼稚園 芋掘り 協力：県主地域 資源保全協議会





8/12

鳥羽院御陵 御霊供養



鳥羽踊り奉納



7/3

公民館対抗G・G大会



実力を発揮し準優勝



11/22

青色防犯パトロール隊



8/19

市民の声を聴く会 初のワークショップ



10/2

市民体育祭 元氣よく選手宣誓



ここ県主に広がる美しい田園風景の中心に今年も79組のかかしが並びました。第4回目のかかしコンテストです。

一面緑の中に並ぶかかしたちは毎年レベルアップを続けています。今年も介護施設やサロンからの応募も増え、施設では利用者さんと一緒に思い出話をもとに工夫を凝らしながらの制作は本当に充実した時間でしたという声、サロンからは制作中本当に楽しかった！普段の生活であまり会話をすることが少ないお年寄りの方が、かかしに語りかけ

第3回 かかしまつり開催

第4回 かかしコンテスト開催

県の里まちづくり推進協議会

うつくしい里部会長 蔵本久美



ながら作っているところなどはビデオに残しておきたいほど微笑ましかったです！という声も聞きました。

テーマ「農業」に沿って物語のあるもの、会話のあるもの、願いのあるもの、それぞれ個性あふれる工夫いっぱい作品ばかりでした。

期間中、会場に停まっている車の数が、今年も成功ですよ！と語ってくれているようでした。

何度か台風の心配もありましたが、50日間風雨に耐えたかかしたちが作者のものに帰る日「かかし祭り」

を10月23日に開催しました。祭りとしては3回目ですが、まだまだ手探り状態の中、多くの方々の協力のもと来場者も多く盛大に行えたことは感謝の一言です。釜戸で炊いた御飯を美味しそうにほうばる子どもたち、サロンのメンバー全員で表彰式に参加し、かかしと一緒に満面の笑みでの写真撮影は素敵でした。入賞作品は一般の部9点、今年も福山ゴム様のご好意で福山ゴム賞4点、かい君特別賞(子どもの部)5点の合計18点でした。沢山の力作を見る



ともっともっと賞の数を増やしてあげたいと思います。作者のもとに帰ったかかしたちは地元にとって通る人に癒しを与えたり、鳥や獣を追い払う本来の仕事に携わったり、今でも頑張ってくれています。開催までには色々大変な事もありましたが、皆様の喜んでくださる顔や声を励みに今後も続けて行きたいと思えます。たくさんの方々のお力添え本当にありがとうございます。

かかしコンテスト受賞者

コンテスト受賞者（一般の部）



かいくん特別賞（子どもの部）



福山ゴム賞（福山ゴム工業株式会社）



お月見カフェ開催される

ホット・カフェ 鳥越愛子

「お月見カフェ」&「お月見どろぼうと絵本読みきかせ」の会が9月17日（土）、多くの子どもたちを含む総勢93名の出席を得て盛大に開催されました。天候はあいにく曇り一時雨、お月見は出来ませんでした。お月見どろぼう、絵本の読みきかせ・紙芝居、抹茶のお点前、太極拳演武など盛りだくさんの行事を楽しみました。



県主地区 ボランティアセンターを開設

社協 藤井 護

県主地区社協では、8月1日（月）にボランティアセンターを開設いたしました。

この県主地区ボランティアセンターでは、「お年寄り」「障害者」「母子・父子家庭」等の方々が、日常生活で困っている時に、地域住民による有償たすけあい活動を行います。

県主地区住民の手で、困っている人の生活を支援するボランティア活動を行い、安心・安全なまちづくりに寄与するものです。

活動内容は、「庭の草取り」「ゴミ出し」「部屋の掃除」「話し相手」「蛍光灯の交換」「子育て支援」などに対応いたします。

日常生活で困っている方はぜひ、相談してみてください。

申込み・問い合わせ先
受付：毎週月曜日
10時～15時まで
☎62-2202 公民館分室

ご寄付ありがとうございました

県主地区社会福祉協議会へ

- 藤井 純彦様 (亡母)
- 廣田 頼美様 (亡父)
- 岡田 康子様 (亡夫)
- 北田 勝信様 (亡母)
- 北田 正次様 (亡妻)
- 貝畑真寿恵様 (亡夫)
- 門田楽寿会へ
- 藤井 純彦様 (亡母)
- 貝畑真寿恵様 (亡夫)
- 西方楽寿会へ
- 北田 正次様 (亡妻)

紙面をもってお礼にかえさせていただきます。

お知らせ

- 1月3日：新年互礼会
- 1月11日：とんど集会
- 3月19日：(予定)
- 大谷三十三観音巡り